

G1-2025-

# 基礎能力

## 試験問題

### 注意事項

1. 問題は **30 題(37 ページ)**で、解答時間は **1 時間 50 分**です。
2. この問題集は、本試験種目終了後に持ち帰りができます。
3. 本試験種目の途中で退室する場合は、退室時の問題集の持ち帰りはできませんが、希望する方には後ほど渡します。別途試験官の指示に従ってください。なお、試験時間中に、この問題集を切り取ったり、転記したりしないでください。
4. 下欄に受験番号等を記入してください。

第1次試験地	試験の区分	受験番号	氏名
--------	-------	------	----

**指示があるまで中を開いてはいけません。**

途中で退室する場合………本試験種目終了後の問題集の持ち帰りを

希望しない

【No. 1】 次の文の内容と合致するものとして最も妥当なのはどれか。

ふしぎな果実があります。大きさは二センチメートルに満たない、<sup>だえん</sup>楕円体の赤い実です。この実にはほとんど甘みはなく、実を食べても、うっすらとした甘みしか感じません。ところが、この実を食べたあとに、レモンのように酸っぱいものを食べると、ふしぎなことに、その酸っぱさを「甘い！」と感じるのです。

その果実は、西アフリカ原産のリカデラというアカテツ科の植物の実です。「ふしぎな果実」といわれたり、ふしぎを超えて「奇跡の果実」となり、「ミラクル・フルーツ」とよばれます。

甘みを感じさせる成分は、「ミラクリン」と名づけられています。これは、酸っぱい物質を甘みのある物質に変えるものではありません。「口の中にミラクリンが存在すると、酸っぱい物質が存在するときに限り、甘みを感じる感覚が敏感になる」というしくみが明らかにされています。

ふつうに酸っぱい食べ物といっても、その中には「甘み」も含まれています。酸っぱいと感じるのは、「甘み」よりも「酸っぱみ」が勝つからです。ところが、ミラクリンを食べたあとに酸っぱい食べ物を食べると、甘みが敏感に感じられ、酸っぱささえも、甘く感じるのです。

これを食べたあとは、「酸っぱいヨーグルトが甘いプリンのように感じられる」、また、「酸っぱいミカン<sup>はちみつ</sup>を甘い完熟ミカンのように味わえる」、あるいは、「梅干しの酸っぱさが甘い蜂蜜味<sup>はちみつ</sup>に変わる」といわれます。

「ミラクル・フルーツは、何のために、こんな性質の果実をつくるのだろうか」と気になります。この果実を食べた動物が、酸っぱいものを食べたら甘く感じるのが嫌なので、「もう、この実を食べないでおこう」と思うからでしょうか。この場合、「甘み」は、私たちには「スイーツ」として、もてはやされるおいしい味ですが、「虫や鳥には、つらい味なのだ」と考えねばなりません。

あるいは、この実を食べると、そのあとに酸っぱい実を食べても、甘くおいしく感じるので、この実を好んで食べることも考えられます。そのおかげで、ミラクル・フルーツはタネを遠くへまき散らしてもらえらるということでしょうか。この場合、「虫や鳥は、甘いものが大好きだ」ということが前提になります。

この実は、私たち人間には役に立ちます。この果実を食べると、糖分をとらずに甘い味を楽しむことができます。ですから、甘みのある食品の摂取を厳しく制限されている糖尿病の人たちは、この実のおかげで糖分をとらずに甘みを味わう食生活を送れます。

近年、イヌやネコなどのペットが糖尿病になっているといわれます。これらのペットの食生活にも、この実は役立つでしょう。しかし、まさか糖尿病の人やイヌやネコのために、この実がこんな性質をもっているわけではないでしょう。

「虫や鳥が、この実を食べて、どう感じるか」、あるいは、「なぜ、この実は、このようなふしぎな味を含んでいるのか」などは、よくわかりません。名前のおおりに、ほんとうに「ふしぎな果実」です。

1. 「ミラクル・フルーツ」がもつ性質が何のためにあるのかなどはよくわからないが、この果実を食べると、糖尿病の人も糖分をとらずに甘い味を楽しめるようになる。
2. 「ミラクル・フルーツ」とよばれる果実にはほとんど甘みがないが、レモンのような酸っぱいものを食べた後にこの果実を食べると、この果実自体を甘く感じるようになる。
3. 「ミラクリン」と名づけられている成分は、酸っぱい物質を甘みのある物質に変えるのではなく、酸っぱい物質を分解してなくすことで、甘みを引き立てている。
4. 「ミラクリン」が口の中に存在すると、辛いものを食べた場合にも、甘みを感じる感覚が敏感になる。
5. 「ミラクル・フルーツ」のふしぎな性質は、自分のタネを遠くにまき散らすことに役立つ虫や鳥を近づけ、そうではない虫や鳥を遠ざけるために進化したものである。

【No. 2】 次の文の内容と合致するものとして最も妥当なのはどれか。

カムイはアイヌの精神世界を知る上で不可欠の言葉で、これがわからないとアイヌ文化は何もわからないと言っても過言ではありません。よく「神」と訳されますが、「カミ」と「カムイ」はたしかにとてもよく似ています。カムイはもともと語源的にも日本語の「神」と同じ言葉だと思われまし、日々お祈りを捧げる存在だと言え、カムイ＝「神」、よしわかった、ということになりそうです。

しかし、ちょっと待ってください。アイヌの伝統的な考え方では、表を歩いている犬や猫、庭にやってくるスズメやカラスはみなカムイです。神様のお使いなどということではなくて、その一匹一匹がみんなカムイなのです。そればかりではありません。道端に立っている木も、その下に生えている草も、その間を飛び回っている虫たちも、基本的にはみんなカムイです。それどころか、家や舟や、鍋や茶碗ちやわんなどの食器類——つまり人間の作ったものもカムイですし、ガスコンロの火もカムイです。火がカムイというのは、火をつかさどる神様がいて、それが人間に火をもたらしたという意味ではありません。そこで燃えている炎自体がカムイなのです。《中略》

カムイというのは、このように人間をとりまいてほぼすべてのものを指しています。こうした考え方を持っている人たちからすれば、テレビやパソコン、冷蔵庫や車などもカムイだということになるでしょう。こうなってくると、カムイを「神」と訳すのは、ちょっと待ったということになりそうですね。

ただし、もう少し限定すると、なんでもかんでもカムイというわけでもなくて、この世の中で何らかの活動をしていると考えられ、人間にできないようなことをするもの、人間のために何らかの役に立ってくれているものを、特にカムイと認めているということなのです。ですから、さすがに道端に落ちている石ころまでもカムイだとは言いませんし、カエルのようにカムイ扱いされず、積極的に嫌われているものもあります。ただし、そういうカムイでも人間でもないものも含めて、すべてのものに魂があるというのが、アイヌ文化の基本的な考え方です。

1. カムイは、語源的には日本語の「神」と同じ言葉だと考えられており、「神」が宿っていると判断され、日々お祈りを捧げる存在となっているものだけがカムイである。
2. アイヌの伝統的な考え方では、犬や猫もカムイとされているが、これは、動物が「神」の使者と考えられているからではなく、「神」の化身が動物であると考えられているからである。
3. アイヌの最新の考え方では、人工物もカムイと認めるようになったが、人工物であってもカムイとなり得るのは、それが実際に目に見える形で直接的な恩恵をもたらす場合に限られる。
4. アイヌの精神世界では、火は人間に光と熱をもたらす特別なものと考えられており、燃えている炎の中に火を司る「神」が存在していて、その炎自体がカムイである。
5. アイヌ文化においては、道端に落ちている石ころやカエルはカムイではないが、それらのものにも魂は存在していると考えられている。

【No. 3】 次の文の内容と合致するものとして最も妥当なのはどれか。

子どもたちは、「個を大切に」とか、「個性を伸ばす」というスローガンのなかで育ってきている。今の子どもたちの親の世代もそうだ。もちろん、「個」や「個性」は大切にしなければならぬ。しかし、どうしたら自分も周囲も苦しむようなトラブルを少しでも減らせるのか……ということについても目を向けなければ、「個」を本当に活かすことは難しい。学校は基本的に、集団のなかで「ふつうに」他人と過ごすすべを身につけることも目標としている。その一方で、「個性」を伸ばす場としての機能も期待されているのである。

これはよく言われていることであるが、昨今は保護者が我が子の「個性」を伸ばすということにも関心が高くなっている。いわゆる目立った何かの特徴のない「ふつうの子」では、親が満足していない場合があるのだ。どう考えても学校の集団のなかでは不適切な行動なので注意したところ、「うちの子の個性を大切に扱ってください」と学校に要望を出してくる保護者も、年々増えてきている(もちろん、「ふつう」の決まりごとを「ふつう」にする子であってくれと切に願っている保護者のほうが多いということは、念のために記しておく)。

「いつも人に従って後ろをついていくところがあるので、リーダーシップをとってほしい」「何かひとつ、何でもいいからこれだけは人に負けないというものをもちたい」というような言葉は、実によく保護者から聞く言葉である。リーダーシップをとることができたり、人に負けないものを持っている子など、それはごく一部の子である。そして、こういうときの大人の期待する「人に負けないもの」というのは、「足が速い」とか、「漢字では負けない」などというように、目に見えてわかりやすいものが多い。「自信がない子なので、これだけは自分ができるというものを身につけて、何とか自信をもたせてやりたい」という言葉もよく耳にするが、何かができるから自分に自信がもてるというわけではない。そこに自分が居てもいいという安心感は、何かできる特技のようなものを自分にトッピングすることで生じるわけではないのである。

そういうことを子どもに期待するのが悪いわけではないが、人の後ろについていたり、特にこれといって人よりも秀でているものがないのが、「ふつうの子」である。そういう「ふつうの子」が縁の下の力持ちのようにクラスや世の中の調和を支えているのだが、我が子のそういう「ふつう」を認めたくない保護者が増えているのだ。そうすると、子どもは常に「今のままの自分ではだめなのだ」という無力感を慢性的に感じるようになる。親としては、それをバネにして頑張ってもらいたいという気持ちがあるのだろうが、そうはいかないことも多いように思う。

これは、その保護者個人の問題だけではなく、世の中の全体的な風潮が「ふつうであること」よりも「個性的に生きる」「誰にだって才能はあるのだから、それを伸ばすのが大切」という方向性に価値を置くようになってきているからではないかという気がする。一見「ふつうの子」でありながら、評価されやすい「個性」を持っているという組み合わせは理想的であるが、これを両立させるのはかなり、難しい。

1. 学校は個性を大切にするというスローガンを掲げているが、今の子どもたちの個性は親の世代よりも多様化しているため、個性を本当に活かすことは困難である。
2. 世の中には、ふつうであることよりも個性的であることを重要視する風潮がみられるが、集団の調和は「ふつうの子」によって支えられているといえる。
3. 昨今は、我が子の個性を伸ばすことに関心が高い保護者が増え、保護者は、我が子の個性を学校ではなく課外での活動によって伸ばそうとする傾向にある。
4. 保護者の期待する「人に負けないもの」に対して子どもが興味をもたず、それを身につけようとしないため、結果として、人に負けないものをもっている子はごく一部しかいない。
5. 特技のようなものをもっている子は、もっていない子に比べて高い評価を受けやすいため、集団の中で、そこに自分が居てもいいという安心感を得やすい。

【No. 4】 次の文の内容と合致するものとして最も妥当なのはどれか。

世界最大のナイトタイムエコノミー市場は、言わずと知れた米国最大の都市、ニューヨークである。ニューヨークは米国の経済中心地として金融・商業が集積する都市であると同時にファッション、音楽、演劇など米国最大の文化発信地でもある。ニューヨークの中心街であるマンハッタンエリアにはバー、パブ、クラブと夜遊びスポットが集中して存在しており、文字通り「眠らない街」として深夜まで消費者達が溢れている。

そして、このような「眠らない街」が成立する前提となっているのが、ニューヨーク市街全域を走っている地下鉄の存在だ。

1904年に開通したニューヨークの地下鉄は、米国ではボストンに次ぐ2番目の地下鉄として開業した伝統ある地下鉄である。1904年の開業当初この地下鉄は、インターボロー・ラピッド・トランジットという民間事業者による運営であったが、その後、統合・買収が繰り返され、最終的に1940年から市営地下鉄として運営されることとなった。現在はニューヨーク市都市交通局が直接その管理運営を行い、市民達には「メトロ」の愛称で親しまれている。

このニューヨークの地下鉄は、現在マンハッタンを中心にスタテンアイランドを除く市内のほぼ全域をカバーしており、路線延長は375kmで地下鉄としては北京、上海、ロンドンに次いで世界で4番目の規模を有している。ちなみに、東京の地下鉄網は路線延長こそ世界7位と必ずしも大きな地下鉄ではないが、その利用者数においては1日あたり863万人と世界一の規模を誇る。

このようなニューヨークの地下鉄であるが、特筆すべきは1904年の開業から2～3年の後には設置路線全域での24時間営業を開始しており、「眠らない街」ニューヨークを1世紀以上にわたって支えてきた点にある。

ニューヨークの地下鉄は殆どの路線が日中5～10分おきに運行されているが、深夜0時から早朝5時までの間は20分に1本程度で運行が行われている。日中も深夜も乗車料金には違いはなく、片道2.5ドルの共通料金が定められている。当然ながらこれら地下鉄はマンハッタンの中心街から近隣の住宅地域までカバーしており、ニューヨーク市民達は終電を気にせず夜の街を楽しむことができる。この24時間体制で運行されている公共交通の存在こそが、ニューヨークのナイトタイムエコノミー成立の前提条件となっているわけだ。

1. ニューヨークでは、24 時間体制での地下鉄の運行が、深夜帯においても消費活動を支え、世界最大のナイトタイムエコノミー市場を形成する要素となっている。
2. 地下鉄は、バスと比べて事故が少なく、深夜運行しやすいという特徴があるため、「眠らない街」を成立させる公共交通として重宝されている。
3. ニューヨークの地下鉄は、スタテンアイランドを除く市内のほぼ全域をカバーしており、米国内ではボストンに次いで 2 番目に利用者数が多い。
4. ニューヨークの地下鉄は、開業当初は民間業者が運行していたが、設置路線全域での 24 時間営業を開始するため、ニューヨーク市都市交通局が統合・買収を行った。
5. ニューヨークの地下鉄は、0 時から 5 時までの間は 20 分に 1 本程度で運行されているが、この時間帯は深夜運行のため、日中の料金に深夜料金が加算される。

【No. 5】 次の  の文の後に、A～Eを並べ替えて続けると意味の通った文章になるが、その順序として最も妥当なのはどれか。

データ可視化において避けたい事態は、可視化がユーザーに響かず「ふーン」で終わってしまうことです。「データの世界で終わってしまう」とでも表現すればよいでしょうか。その大きな原因は、数字が数字でしかない、つまり私たちの目の前にある生活や実例に結びつかないためだと考えています。

A：たとえば地理的な情報と結びついたデータであれば地図をベースに可視化を行ってもよいでしょうし、時系列の流れが重要であればアニメーションに変換する方法も取れるでしょう。

B：たとえばイベントの経済効果や、「〇〇指数」と名付けられた各種の計算値は、複雑な計算をもとに成り立っている場合がほとんどです。そしてその計算方法が公開情報では再現できないこともあります。そうすると、データが何を指しているのかがわからず、効果的な比較や見せ方ができません。

C：裏を返せば、時間をかけて調べても具体的なイメージが湧かないデータは非常に可視化が難しいものです。

D：データの内容に対する具体的なイメージが頭に入っていれば、グラフ「以外」の視覚表現を提案することも簡単になります。

E：これを避けるために、まずデータを読み込んで作り手自身が腑に落ちるまでデータを理解することが必要です。

1. B→C→D→A→E
2. B→D→C→A→E
3. B→D→E→A→C
4. E→A→C→D→B
5. E→C→B→D→A

【No. 6】 次の文の  に当てはまるものとして最も妥当なのはどれか。

私たちは、発話の前提条件にもっと敏感であるべきだ。新型コロナウイルスがまだ流行り始めの頃、ある数理解析の研究者が、今のままで対策をせずに感染率が上昇すると、二カ月後には、一日数千人規模の感染者が出ると、コンピュータ・シミュレーションの予測を示した。私は、対策も行うだろうし、感染率の上昇見込みは高かったので、その予測は最悪のシナリオだろうと解釈したが、案の上、二カ月後の感染者数の上昇はそれほどでもなかった。

ところが、驚いたことに、感染者数の上昇がそれほどでもないとなると、その研究者が「大きな予測をして人々を惑わす人だ」と糾弾されたのだ。シミュレーション予測とは、「前提が正しいときには、ほぼ確実にこうなる」と示すことにすぎず、前提条件は変化するので、必ずしもシミュレーションによって未来がわかるわけではないのだ。

この事例は、一般市民が科学者の意見を聞くときに、内容よりも結果に注目していることを明示している。新型コロナウイルスのように、科学的な知見が定まっていない状態であると、科学者の意見は多様になる。内容に注目していれば、その後の情報によって、どの主張がより確実になってきたかが判明するのだが、結果だけに注目していると、相互に矛盾があり、「何を信じてよいのかわからない」という当惑が生じる。

その状況を自分なりに解消しようとするれば、一見失敗したような意見を表明する人を「世間を惑わす人だ」などと糾弾して思考から排除するのは、ひとつの方法である。それによって思考の中の混乱は整理できるのであるが、これは誤った行為にほかならない。

考えてみれば、「何を信じてよいのかわからない」という訴え自体に問題性がかいま見える。世の中には不確実なことがたくさんあるので、半信半疑のままであっても、試しに挑戦してみる機会は数多い。もし「信じるまでは行動に移せない」というのであれば、行動に移すために、不確実なものを確実だと信じがちになる。その心理傾向が、フェイクを呼び込む大きな原因となっているにちがいない。

メディアを通じて、不特定多数がコミュニケーションをとる状態になってきた今日、まずは  を確立する必要がある。

1. 多くの市民が視聴する新たなメディア媒体
2. 科学者が結果を端的に伝えられるようになる話法
3. 「世間を惑わす人」と思われた際の誤解の解き方
4. 誤解が生じにくい言語活動の方法
5. 精度の高いシミュレーションを行う統計的手法

【No. 7】 次の文の内容と合致するものとして最も妥当なのはどれか。

著作権の関係のため、掲載できません。

1. 危急種に指定されているワシは、ウクライナでの戦争により繁殖地が消失したため、ウクライナでは絶滅したものと推測されている。
2. ウクライナに生息していた何種類かの鳥類は、2022年以降、生息地をギリシャなど別の地域に変更したことが、研究者の調査で分かった。
3. タグを付けたワシの2022年の繁殖地までの飛行をみると、紛争前よりもウクライナの中継地での滞在時間が短くなったり、完全に避けたりして、平均飛行距離が伸びたことが分かった。
4. ウクライナでワシの生態を研究していた **Jim Reynolds** 博士は、ウクライナで戦争が始まってからは、独自にワシの保護活動を行っている。
5. タグを付けたワシのうち何羽かが、ウクライナで戦争が始まった後に行方不明となった。

▪

【No. 8】 次の文の内容と合致するものとして最も妥当なのはどれか。

Alternative energy is exploding — literally. Lithium battery fires are breaking out on highways and in factories, home garages and storage rooms. The rise in these fires is caused by government efforts to force the adoption of “green” energy.

Lithium batteries have high energy density, making them valuable for phones and portable appliances. But when they catch fire, they burn with high heat and can even blow up. That’s why airlines prohibit lithium batteries in checked baggage.

On June 24, a battery factory in Hwaseong, South Korea, caught fire, triggering explosions and killing 22 workers. Experts estimate that most were killed by toxic gases emitted by the burning batteries.

Scotland has suffered two major fires in battery-recycling centers this year. On April 8, a large fire broke out at Fenix Battery Recycling in Kilwinning. More than 40 firefighters and personnel from six different stations responded to the blaze, which burned for several days. The Scottish Fire and Rescue Service urged nearby residents to remain indoors with windows closed as long as two days after the fire started.

《中 略》

E-bike battery fires are a leading cause of fires in New York City, causing 270 blazes last year and killing 18 people. These have become a serious problem in Australia, Canada and other nations as well. E-bicyclists often store their bikes in first-floor storerooms, where they can self-ignite and destroy the buildings. Even high-quality batteries are prone to self-ignition after damage or when connected to a faulty charging system.

Lithium batteries have been used for the past 30 years in phones and small appliances. But the introduction of electric cars led to a massive increase in battery size — and potential destructiveness. On Aug. 19, a Tesla semi truck crashed into trees along Interstate 80 in California. The crash ignited the truck’s large lithium battery. Firefighters required 50,000 gallons\* of water to extinguish the flames, and the highway was closed for 15 hours.

(注) \* gallon : ガロン(液量単位、1 ガロン=約3.8 リットル)

1. リチウム電池が原因の火災はその多くが走行中の電気自動車が発生しており、工場や民家におけるこの電池が原因の火災の発生件数を大きく上回っている。
2. スコットランドの電池リサイクルセンターで発生した火災では、電池の燃焼で放出された有毒ガスにより、多くの近隣住民が病院へ搬送された。
3. 電動自転車(Eバイク)の電池が原因の火災は、ニューヨークなどの米国の大都市で多発しているが、他の国での発生事例はまだ少なく、大きな問題にはなっていない。
4. 屋外に駐車されたEバイクの電池は、雨風にさらされるため劣化しやすく、物置などに保管されているEバイクに比べて、その寿命は半分以下である。
5. 電気自動車に使用されるリチウム電池は、大型のため潜在的な破壊力が大きく、発火した場合、消火までに大量の水が必要となる事例が報告されている。

【No. 9】 次の文は、ある大使に対する 2024 年のインタビュー記事であるが、この内容と合致するものとして最も妥当なのはどれか。

Japan should continue to provide aid to Ukraine, as it is for the good of Japan as well, Japanese Ambassador to Ukraine Kuninori Matsuda said in a recent interview.

Matsuda, who assumed his position the year before Russia’s invasion of Ukraine in February 2022, said that Ukraine has grown to become a “strong country” in the roughly two and a half years of fighting. He said that Japan should not feel that it has no direct stake in the conflict, as Ukrainian aid helps protect the international order that served as the foundation of Japan’s post-World War II recovery.

Reflecting on the current situation in Ukraine, the Japanese ambassador said that the Ukrainian people have united to overcome the initial crisis following the invasion and that the country was partly returning to normal, adding that it is “strengthening confidence in its future.”

By making progress toward joining the European Union and NATO, Ukraine “has grown stronger as a country irrespective of the conflict,” he said.

《中 略》

Allowing Russia to challenge law and justice by invading an independent state “spells the end of the international order that supported progress in Japan’s economy and society” after World War II, Matsuda said. Maintaining the international order would help protect the happiness of Japan’s future generations, so aid to Ukraine should not be considered in a patronizing way, he said.

The ambassador said that “Japan should learn from Ukraine” about its social system, as many women are in prominent government roles and citizens voluntarily engage in national defense.

Japan and Ukraine agreed to strengthen bilateral cooperation when Tokyo hosted a meeting on economic reconstruction for Ukraine in February.

“Public-private cooperation holds the key to reconstruction aid,” Matsuda said, noting that the Japanese government will actively provide information in order to spur private investments in Ukraine. He also said that a new tax treaty signed in February and a revised trade pact currently under negotiation will play a positive role.

1. 戦争終結後のウクライナの復興支援に当たっては、人的支援よりも無償資金援助の方がはるかに有効である。
2. ウクライナの NATO 加盟は日本の国益にもつながるため、日本は、国連の非常任理事国として、ウクライナの NATO 加盟を後押しすべきである。
3. 日本はウクライナとの経済協力を進めていく方針を打ち出しているが、具体的な協力関係についてはまだ何も合意に至っていない。
4. 第二次世界大戦後の日本の社会的・経済的発展を支えてきた国際秩序を維持することは、日本の未来の世代の幸せを守ることにつながる。
5. ウクライナでは、政府の要職に就く女性の割合が日本の半分以下となっており、男女共同参画を推進するため、日本はウクライナにそのノウハウを提供すべきである。

【No. 10】 次の文の  に当てはまるものとして最も妥当なのはどれか。

A green area of grass called a lawn\* has been popular in American yards for a long time. But a growing number of gardeners and homeowners now consider the lawn as something that belongs in the past.

Dennis Liu of the E.O. Wilson Biodiversity Foundation in Durham, North Carolina, said “America is unique in its fixation on the monoculture lawn.” Monoculture is a term that means growing only one species. Now, drought, falling insect populations and other environmental issues could show the need for more kinds of plants in spaces large and small.

Some cities are taking steps against lawns. Las Vegas, for example, is banning all grass lawns and requiring their removal. The city has struggled with water scarcity, an issue that is likely to become worse in the coming years. Other cities are handing out lawn signs with “healthy yard” written on them. The idea is to encourage homeowners who do not use lawn chemicals or cut their grass less often. Many towns are making rules about common tools like gas-powered leaf blowers and mowers, mostly because of noise.

In parts of the U.S., people are experimenting with more “eco-friendly” lawns. They are planting seed mixes with native grasses that do not need as much water. Others are cutting the grass in their lawns less and letting old plant enemies such as dandelions and clover grow. Still others are trying to replace lawns, completely or bit by bit, with garden beds that are friendly for important insects such as bees.

These measures can lead to a more  yard.

(注) \* lawn : 芝生

1. artificial-looking
2. natural-looking
3. empty-looking
4. monocultural-looking
5. desert-looking

【No. 11】 ある国における動物園について、次のことが分かっているとき、論理的に確実にいえるのはどれか。

- ライオンがいない動物園には、トラがいる。
- ゾウがいる動物園には、ゴリラがおり、かつ、カバがいる。
- トラがいる動物園には、ゴリラがいない。

1. トラがいる動物園には、ゾウがいる。
2. ゾウがいる動物園には、ライオンがいる。
3. カバがいない動物園には、ゾウがいる。
4. ゴリラがおり、かつ、カバがいない動物園には、トラがいる。
5. ゴリラがいる動物園には、ライオンがいない。

【No. 12】 ある小学校で、3種類の習い事(ピアノ、水泳、書道)について調査した。その結果について次のことが分かっているとき、確実にいえるのはどれか。

- ピアノを習っている人は30人であり、習っていない人は20人である。
- 水泳を習っている人は22人である。
- 3種類のうち、水泳のみを習っている人は2人である。
- ピアノと水泳のどちらも習っていない人のうち、書道を習っている人は習っていない人より1人多い。
- ピアノと書道のどちらも習っていない人は8人である。
- ピアノと書道のどちらも習っている人のうち、水泳を習っている人は9人であり、習っていない人より3人多い。

1. 書道を習っていない人は18人である。
2. ピアノを習っている人のうち、水泳を習っている人は12人である。
3. ピアノを習っている人のうち、書道を習っていない人は20人である。
4. ピアノと水泳のどちらも習っている人のうち、書道を習っていない人は9人である。
5. 水泳と書道のどちらも習っている人のうち、ピアノを習っていない人は5人である。

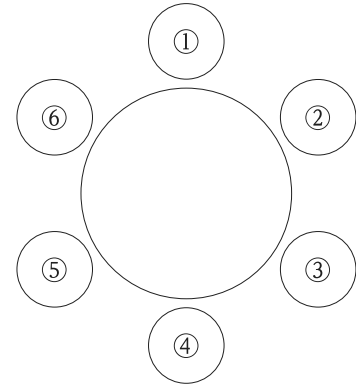
【No. 13】 ある中学校の1学年にはA組～E組の五つのクラスがあり、総当たりによるクラス対抗のサッカー大会を行ったところ、各クラスの成績は表のとおりとなった。次のことが分かっているとき、確実にいえるのはどれか。

- B組は、C組と引き分けた。
- E組は、B組とC組に勝った。

	勝ち	負け	引き分け
A組	2	1	1
B組	0	2	2
C組	1	2	1
D組	1	0	3
E組	2	1	1

1. A組は、C組に勝った。
2. A組は、E組に勝った。
3. B組は、D組に負けた。
4. C組は、D組と引き分けた。
5. D組は、E組に勝った。

【No. 14】 図のような、円いテーブルを囲むように置かれた①～⑥の番号が付けられた席に、A～Fの6人がテーブルの中心を向いて座り、それぞれ、ショートケーキ、チーズケーキ、ロールケーキの中から一つを選んで注文した。次のことが分かっているとき、確実にいえるのはどれか。



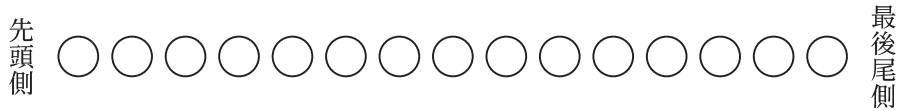
- ショートケーキ、チーズケーキ、ロールケーキを注文した者の人数はそれぞれ異なっており、また、隣り合っている者どうしは異なるケーキを注文した。
- ③に座っている者はチーズケーキを注文した。
- Aは①の席に座り、ショートケーキを注文した。
- Bはロールケーキを注文し、Cと隣り合っている。
- Dはチーズケーキを注文しておらず、チーズケーキを注文した者と隣り合ってもいない。
- Eの正面にはDが座っている。

1. Bは②の席に座っている。
2. Cは③の席に座っている。
3. Eはチーズケーキを注文した。
4. Fはロールケーキを注文した。
5. ショートケーキを注文した者は1人だった。

【No. 15】 図のように、ある人気ラーメン店の店先に、開店前に 15 人の客が並んでいた。

このうちの A～F の 6 人の客について次のことが分かっているとき、確実にいえるのはどれか。

- A は先頭から数えて 8 番目に並んでいた。
- B～F のうち、いずれか 2 人は先頭から数えて 3 番目以内に並んでいた。
- A と B の間には 2 人の客が並んでいた。
- B と E の間には 4 人の客が並んでいた。また、E は B よりも先頭に近い位置に並んでいた。
- D と F の間には 10 人の客が並んでいた。また、D は A～F の中では、2 番目に先頭に近い位置に並んでいた。



1. B は最後尾から数えて 3 番目又は 4 番目に並んでいた。
2. C は先頭から数えて 2 番目に並んでいた。
3. D と E の間に並んでいた客は 1 人だった。
4. E と F の間に並んでいた客は 8 人以上だった。
5. F は最後尾から数えて 2 番目又は 3 番目に並んでいた。

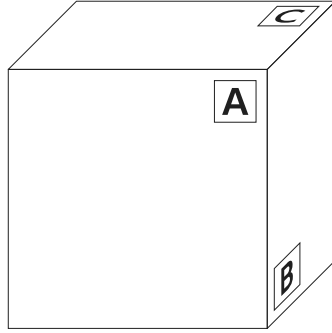
【No. 16】 地上1階から6階までの間を動く1台のエレベーターがある。A～Dの4人はそれぞれ、このエレベーターが1階から6階に上昇する間、そのうちの一部の区間を利用した。次のことが分かっているとき、確実にいえるのはどれか。

ただし、エレベーターは途中で下の階に戻ることはなかったものとする。

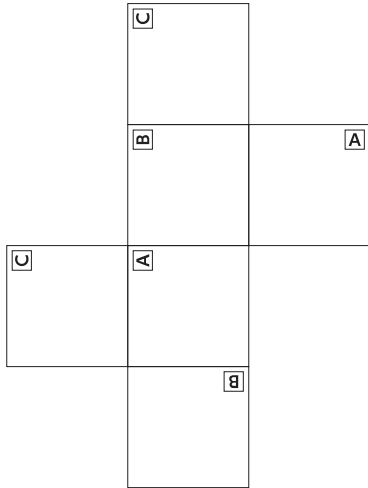
- A～Dはそれぞれ、1～6階のうち、いずれか一つの階から乗り、その後いずれか一つの階で降りた。また、A～D以外の方がこのエレベーターに乗っていることはなかった。
- A、B、Cはそれぞれ互いに異なる階から乗った。一方、AとDは同じ階から乗った。
- A、B、Dはそれぞれ互いに異なる階で降りた。一方、BとCは同じ階で降りた。
- エレベーターが各階の間を上昇中、常に2人以上が乗っていた。例えば、Xが1階から乗って3階で降り、Yが2階から乗って4階で降りたとき、2階から3階までの間での上昇中のみ2人が乗っていたこととなる。
- エレベーターが各階の間を上昇中、AとBと一緒に乗っていた区間があった。一方、Cが乗った階は、Dが降りた階より一つ上の階であった。
- Bが乗った階とDが降りた階は同じ階であった。一方、Cが乗った階とAが降りた階は異なる階であった。

1. エレベーターが各階の間を上昇中、A、B、Cの3人のみと一緒に乗っていた区間がある。
2. エレベーターが各階の間を上昇中、A、Cの2人のみと一緒に乗っていた区間がある。
3. Aが降りた階は3通りあり得る。
4. Cが乗った階は3通りあり得る。
5. Dが乗った階は3通りあり得る。

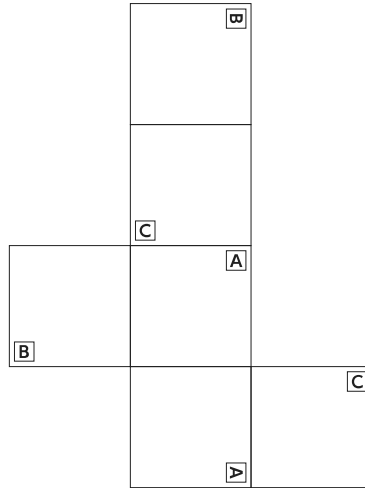
【No. 17】 片面だけに文字が書かれた正六面体の展開図がある。この展開図を書かれた文字が表面になるように組み立て、出来上がった正六面体のある方向から眺めたとき、図のようになり得るものとして最も妥当なのは次のうちではどれか。



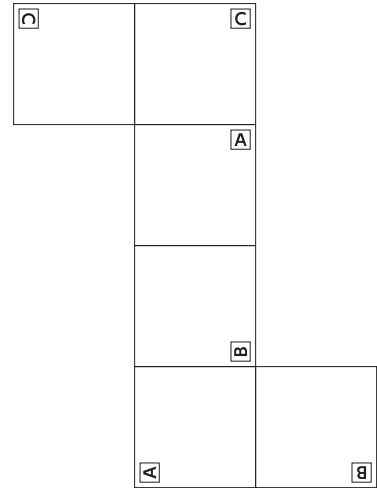
1.



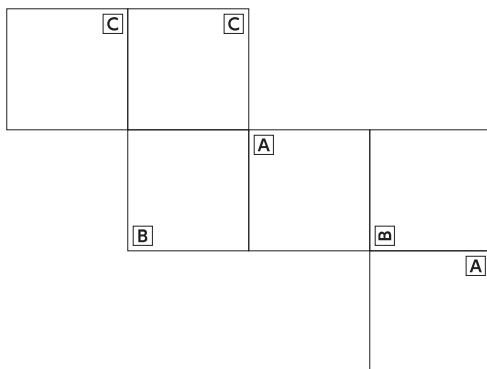
2.



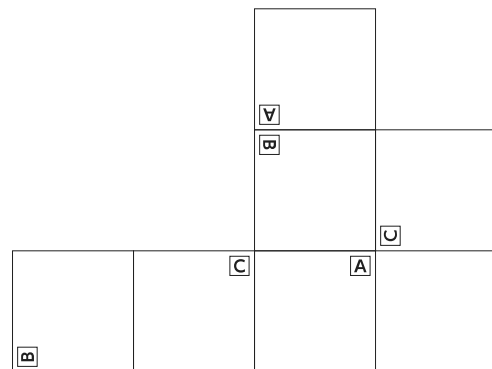
3.



4.



5.



【No. 18】 三つの袋A、B、Cと、数字が書かれた2種類のカード  $\boxed{0}$ 、 $\boxed{1}$  がある。それぞれの袋にはカードが3枚ずつ入っており、袋Aには  $\boxed{0}$  が3枚、袋Bには  $\boxed{0}$  が2枚と  $\boxed{1}$  が1枚、袋Cには  $\boxed{1}$  が3枚入っている。

いま、それぞれの袋から2枚ずつカードを取り出した上で、袋Aから取り出した2枚のカードは袋Bに、袋Bから取り出した2枚のカードは袋Cに、袋Cから取り出した2枚のカードは袋Aに入れる。その後、袋を一つ選び、その袋の中から1枚のカードを取り出すとき、そのカードが  $\boxed{0}$  である確率はいくらか。

ただし、カードを袋から取り出す確率はそれぞれ等しく、また、袋A、B、Cを選ぶ確率もそれぞれ等しいものとする。

1.  $\frac{2}{5}$
2.  $\frac{4}{9}$
3.  $\frac{5}{9}$
4.  $\frac{3}{5}$
5.  $\frac{2}{3}$

【No. 19】 AとBの二人は同一地点から3.6 km先の目的地に向けて、Aは自転車で、Bは徒歩で移動することにした。それぞれが目的地に着くまでにかかる時間は、Aは20分、Bは1時間である。

AとBが同時に出発した後、Aがちょうど中間地点まで来たとき、誤ってBのスマートフォンを持って来てしまったことに気付いた。Aはすぐに、出発した地点に向かって引き返してBと合流することにした。このとき、引き返したAがBと合流したのは、AとBが同時に出発してから何分後か。

ただし、AとBは同じ経路をそれぞれ一定の速さで移動するものとし、Aが中間地点で折り返すのに要する時間は考えないものとする。

1. 8分後
2. 10分後
3. 15分後
4. 20分後
5. 24分後

【No. 20】 ある人が銀行口座を開設するに当たり、キャッシュカードの暗証番号として、一桁のそれぞれ異なる素数を一回ずつ使ってできる四桁の数を考えた。

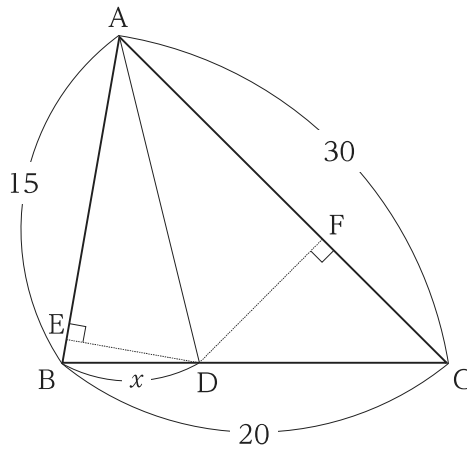
この四桁の数を2倍したところ、2倍してできた数も四桁で、各桁の数字を見ると、四つの数字のうちの一つのみが素数だった。

このとき、2倍する前の四桁の数の、十の位に使用され得る数字の組合せはどれか。

なお、素数は1及びその数自身のほかに約数を持たない正の整数であり、1は含まれない。

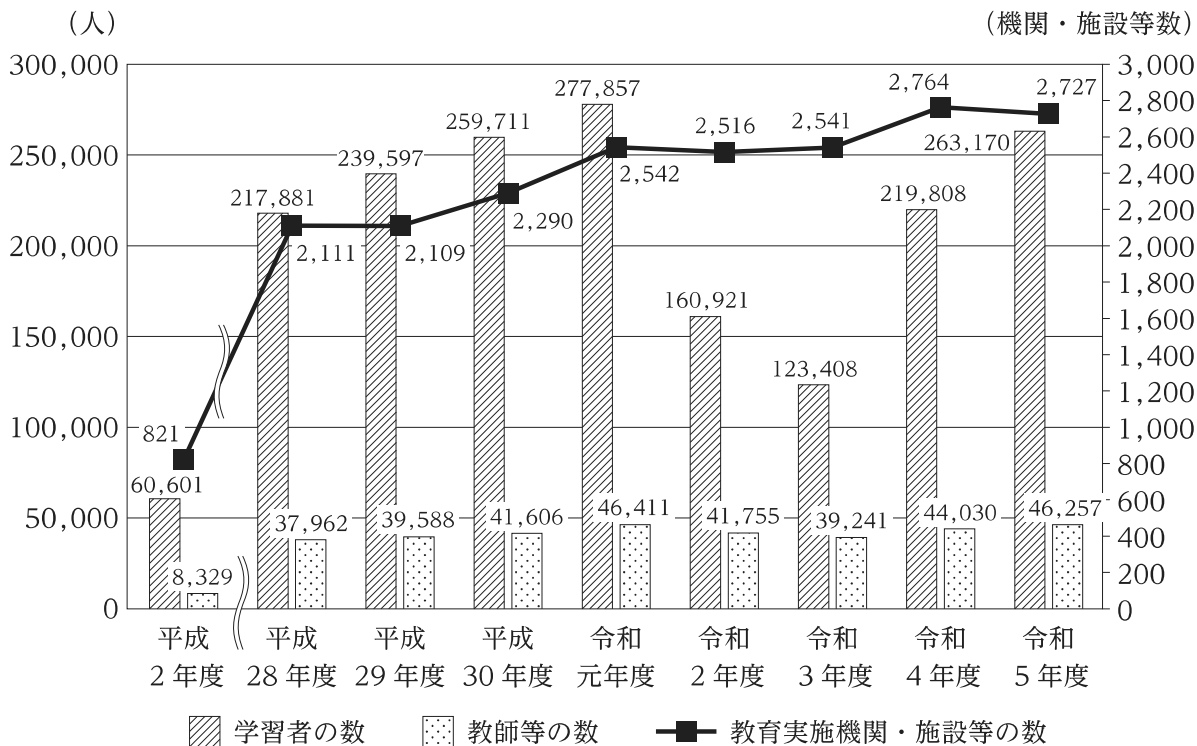
1. 2又は5
2. 2又は7
3. 3又は5
4. 3又は7
5. 5又は7

【No. 21】 図のような、 $AB = 15$ 、 $AC = 30$ 、 $BC = 20$  の三角形  $ABC$  において、 $BC$  上の点  $D$  から  $AB$ 、 $AC$  へ垂線を下ろし、それぞれの交点を  $E$ 、 $F$  とし、 $BD = x$  とする。  
 $DE : DF = 1 : 2$  のとき、 $x$  の値はいくらか。



1. 2
2. 3
3. 4
4. 5
5. 6

【No. 22】 図は、我が国における国内の外国人等に対する日本語教育の状況のうち、平成2年度及び平成28～令和5年度における日本語の学習者の数、教師等の数、教育実施機関・施設等の数の推移を示したものである。これから確実にいえることとして最も妥当なのはどれか。



1. 令和5年度の学習者の数と教師等の数について、それぞれの平成2年度からの増加率を比べると、学習者の数のそのの方が大きい。
2. 平成29～令和5年度の教育実施機関・施設等の数についてみると、前年度からの増加率が最も大きいのは、令和4年度である。
3. 平成2年度及び平成28～令和5年度の教師1人当たりの学習者の数についてみると、最も多いのは、令和元年度である。
4. 平成28～令和5年度の学習者の数についてみると、1年当たりの平均は、21万人を超えている。
5. 平成29～令和5年度の1教育実施機関・施設等当たりの教師等の数についてみると、前年度から減少したのは、令和3年度のみである。

【No. 23】 表は、ある国における 2023 年の清涼飲料水の分類別の生産量と販売金額を示したものである。これから確実にいえることとして最も妥当なのはどれか。

大分類	中分類	2023 年			
		生産量 (kL)	販売金額 (百万円)	生産量 前年比	販売金額 前年比
炭酸飲料	一般炭酸飲料	16,324	3,169	107.4 %	109.9 %
	果汁入り炭酸飲料(果汁 10 % 未満)	3,934	869	97.0 %	101.3 %
	乳類入り炭酸飲料	1,400	285	97.0 %	94.8 %
	プレーン炭酸水	3,754	586	98.8 %	101.5 %
	栄養ドリンク炭酸飲料	5,031	1,776	91.8 %	98.5 %
	計	30,443	6,685	101.6 %	104.1 %
果実飲料等	果実ジュース(果汁 100 %)	3,964	1,151	93.4 %	102.9 %
	果汁入り飲料(果汁 50 % 以上 100 % 未満)	323	105	132.9 %	135.8 %
	果汁入り飲料(果汁 50 % 未満)	8,190	1,931	123.5 %	133.5 %
	き釈飲料(飲用時)	349	49	117.1 %	120.0 %
	(フルーツ)シロップ類	127	61	109.5 %	109.5 %
	計	12,953	3,297	112.3 %	120.4 %

- 炭酸飲料と果実飲料等について中分類別にみると、2022 年の販売金額が最も大きいのは、「果汁入り飲料(果汁 50 % 未満)」である。
- 2022 年の炭酸飲料の生産量の合計は、同年の果実飲料等の生産量の合計を下回っている。
- 炭酸飲料の中分類のうち、2023 年の生産量 1 kL 当たりの販売金額が、前年のそれよりも減少しているのは、「乳類入り炭酸飲料」のみである。
- 炭酸飲料の中分類のうち、2023 年の炭酸飲料の生産量の合計に占める割合が、前年のそれよりも増加しているのは、「プレーン炭酸水」のみである。
- 果実飲料等の中分類のうち、2023 年の生産量 1 kL 当たりの販売金額が最も大きいのは、「果汁入り飲料(果汁 50 % 未満)」である。

【No. 24】 表は、ある地域における、1975年から2020年までの間の六つの調査年における都市用水の使用量の推移を生活用水、工業用水別に示したものである。図は、2020年における家庭用水の目的別使用量の割合を示したものである。これらから確実にいえることとして最も妥当なのはどれか。

ただし、都市用水などの水量については、次の式が成り立つ。

- 都市用水＝生活用水＋工業用水
- 生活用水＝家庭用水＋都市活動用水
- 工業用水＝淡水補給量＋回収水

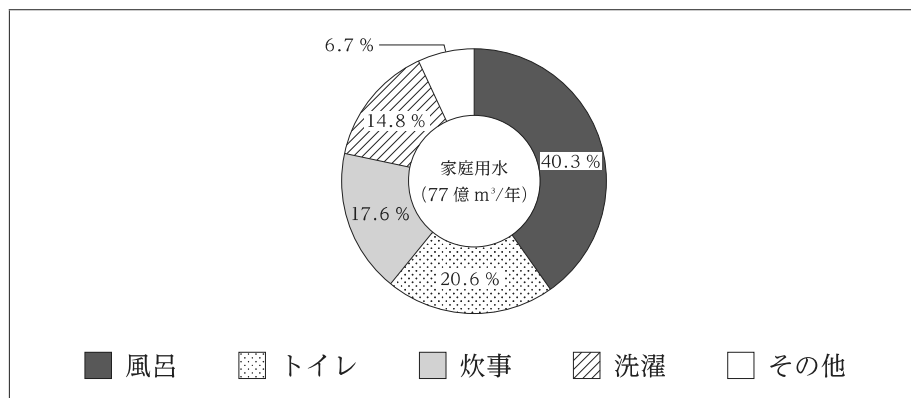
なお、淡水補給量は新たに取水する用水で、回収水は一度使用した水を回収し再利用する用水である。

表 都市用水の使用量の推移

(単位：億 m<sup>3</sup>/年)

年	1975	1985	1995	2005	2015	2020
生活用水	91	114	130	127	118	108
工業用水	403	453	491	474	403	488
うち、淡水補給量	133	115	112	101	89	104

図 家庭用水の目的別使用量の割合(2020年)



1. 都市用水の使用量に占める生活用水の使用量の割合は、1975年から2020年までの間の六つの調査年でみると、一貫して上昇している。
2. 工業用水の使用量に占める回収水の使用量の割合は、1975年から2020年までの間の六つの調査年のうち、三つの調査年のみで7割を超えている。
3. 工業用水の回収水の使用量は、1975年から2020年までの間の六つの調査年のうち、三つの調査年のみで380億 m<sup>3</sup>/年を超えている。
4. 2020年において、家庭用水の風呂、炊事、洗濯の使用量の合計は、工業用水の回収水の使用量の2割未満である。
5. 2020年において、都市活動用水の使用量は、家庭用水のトイレの使用量の3倍を超えている。

【No. 25】 環境や科学技術をめぐる最近の動きなどに関する記述として最も妥当なのはどれか。

1. 令和5(2023)年、水俣病の原因となったカドミウムの使用や輸出入を国際的に規制する「水俣条約」の締約国会議が開催され、蛍光灯には微量のカドミウムが含まれていることから、蛍光灯の製造と輸出入が段階的に禁止されることとなった。カドミウムは、生物濃縮を引き起こす物質であり、特にプランクトンの体内に高濃度に蓄積し赤潮を発生させる。
2. 令和6(2024)年、環境省は、新たに国立公園を指定し、その名称を「日高山脈襟裳十勝国立公園」とした。同国立公園に指定された地域では、約2千年前の氷期には海岸まで氷河が発達し、現在も様々な氷河地形の織りなす優れた景観が見られる。氷河の侵食などによって、日高山脈ではタワーカルストが、襟裳岬ではフィヨルドが、十勝平野ではワジが形成された。
3. 令和6(2024)年、我が国の政府は、海洋政策の中でも特に注力して取り組むべき政策を記した「海洋開発等重点戦略」を決定した。この中で南鳥島周辺での天然ガス採掘について、令和10(2028)年以降に生産体制を整える目標を示した。南鳥島は、我が国最南端の島で、硫黄島などの火山列島の島々とともに南回帰線の南に位置し、夏緑樹林のバイオーム(生物群系)が見られる。
4. 福島第一原子力発電所の廃炉作業の一つとして燃料デブリの取り出しがあり、令和6(2024)年にその試験的な取り出しに成功した。核燃料が、冷却できずに過熱して溶け、炉内の構造物と混じりながら冷え固まったものを、燃料デブリという。放射性物質の放射能の強さを表す単位にはベクレル(Bq)を、放射線の人体に対する影響を表す単位にはシーベルト(Sv)を用いる。
5. 我が国では、温室効果ガスの排出を削減するため、現在、石炭火力発電所に対してボイラーにアンモニアを混ぜて燃焼させる混焼を義務付けており、さらに、令和6(2024)年、実証実験として愛知県でアンモニア専焼の火力発電所の運転を開始した。なお、アンモニアは強酸性で人体には有害な物質であり、体内で生じたアンモニアは、胆のうで無害な尿素につくりかえられる。

【No. 26】 我が国の社会情勢などに関する記述として最も妥当なのはどれか。

1. 令和6(2024)年1月、NISA(少額投資非課税制度)は、制度の開始から5年を迎え、未成年者のNISA口座が開設できるようになるなど制度が拡充された。通常、株式などの金融商品に投資をした場合、利益や配当に対して税金がかかるが、NISA口座で投資をした金融商品から得られる利益は非課税になる。金融商品には様々な種類があり、安全性、収益性、流動性を踏まえた選択が重要となる。このうち、流動性とは資産価値の変動の度合いのことをいう。
2. 令和6(2024)年6月、地方創生の取組が本格的に始まってから20年を迎え、我が国の政府は、この20年の成果や課題を検証した報告書を公表した。これによると、東京圏への転入超過率は減少傾向にあり、東京圏への一極集中が緩和されるなどの成果がある一方、国全体の人口減少などの課題も残されている。1990年代に進められた地方分権により、それまで自治事務と呼ばれていた地方公共団体の事務は、法定受託事務と機関委任事務の2種類に整理された。
3. 令和6(2024)年8月、ふるさと納税で令和5(2023)年度に全国の地方公共団体に寄附された総額は2兆円を超え、利用者数は3,000万人を超えて、いずれも過去最高となったことが明らかとなった。ふるさと納税は、居住地以外の地方公共団体に寄附を行うことで、寄附した金額の一部が所得税・住民税から控除される仕組みである。地方財政においては、地方交付税や国庫支出金など、使途が決められている特定財源が歳入総額の約5割を占めている。
4. 令和6(2024)年9月、厚生労働省は賃金のデジタル払いを行う初めての事業者を指定した。賃金のデジタル払いを導入した会社は、全従業員に対して、従業員が持つ決済アプリのアカウントを通じて、賃金の全額をデジタルで支払うことになる。電子決済などで利用されているQRコードは我が国の企業が開発したもので、バーコードよりも扱うことができる情報量は少ないものの、読み取り速度が速いという特徴がある。
5. 令和6(2024)年10月、東京都で、客からの迷惑行為などのカスタマー・ハラスメント、いわゆる「カスハラ」を防ぐ全国初の条例が成立した。この条例では、カスハラを「顧客等から就業者に対し、その業務に関して行われる著しい迷惑行為であって、就業環境を害するもの」と定義している。その他のハラスメント対策として、セクシュアル・ハラスメントとマタニティ・ハラスメントについては、男女雇用機会均等法などにより、防止措置が事業主に義務付けられている。

【No. 27】 我が国の文化などに関する記述として最も妥当なのはどれか。

1. 令和5(2023)年1月、奈良県の大仙陵古墳から、国内では例のない丸型の銅鏡や、蛇のように曲がった国内最小の蛇行剣が出土した。鏡、剣ともに古墳研究史上の画期的な発見とされている。古墳時代には、ヤマト政権の女王卑弥呼を頂点として、各地の豪族がその統治を支える体制が確立された。豪族は姓と呼ばれる政治的な集団を組織し、姓には政権内での地位を表す氏が付与された。
2. 令和5(2023)年9月、江戸時代後期に農業用水を送るために建設された、熊本県の「通潤橋」が国宝に指定された。国宝に指定されている他の江戸時代の建造物には、徳川家康の霊廟である栃木県の日光東照宮の陽明門や、岡山藩主によって創建された教育機関である岡山県の閑谷学校の講堂などが挙げられる。
3. 令和6(2024)年3月、歴代琉球国王の肖像画である「頂相」が米国内で発見され、沖縄県に返還された。頂相は、明治維新の混乱期に全て失われ、その後国内での現存が確認されていなかったため、琉球文化研究史上の重要な発見となった。琉球王国は、18世紀に毛利氏によって征服され、その後江戸幕府から国王の代替わりごとに慶賀使を江戸へ送ることを求められた。
4. 令和7(2025)年1月の大相撲初場所では、大関の力士が優勝し、同場所の終了後に横綱に昇進した。同場所までの3年間、横綱は番付上不在であり、新しく横綱が誕生するのは10年ぶりであった。江戸時代、相撲は人々の間で人気を博し、相撲絵と呼ばれる、相撲の様子を描いた浮世絵版画が制作された。出雲阿国や近松門左衛門は、大首絵の手法を駆使しながら、個性豊かな相撲絵を描いた。
5. 令和7(2025)年1月、一穂ミチ氏が芥川賞を、九段理江氏が直木賞を受賞した。いずれの賞も純文学作品を選考対象としており、芥川賞は短編作品の中から、直木賞は長編作品の中から、一年に一度受賞作品が選ばれる。賞の名前となっている芥川龍之介は、幕末から明治時代にかけて活躍した作家であり、代表作に『こころ』などがある。

【No. 28】 我が国の食や食料事情などに関する記述として最も妥当なのはどれか。

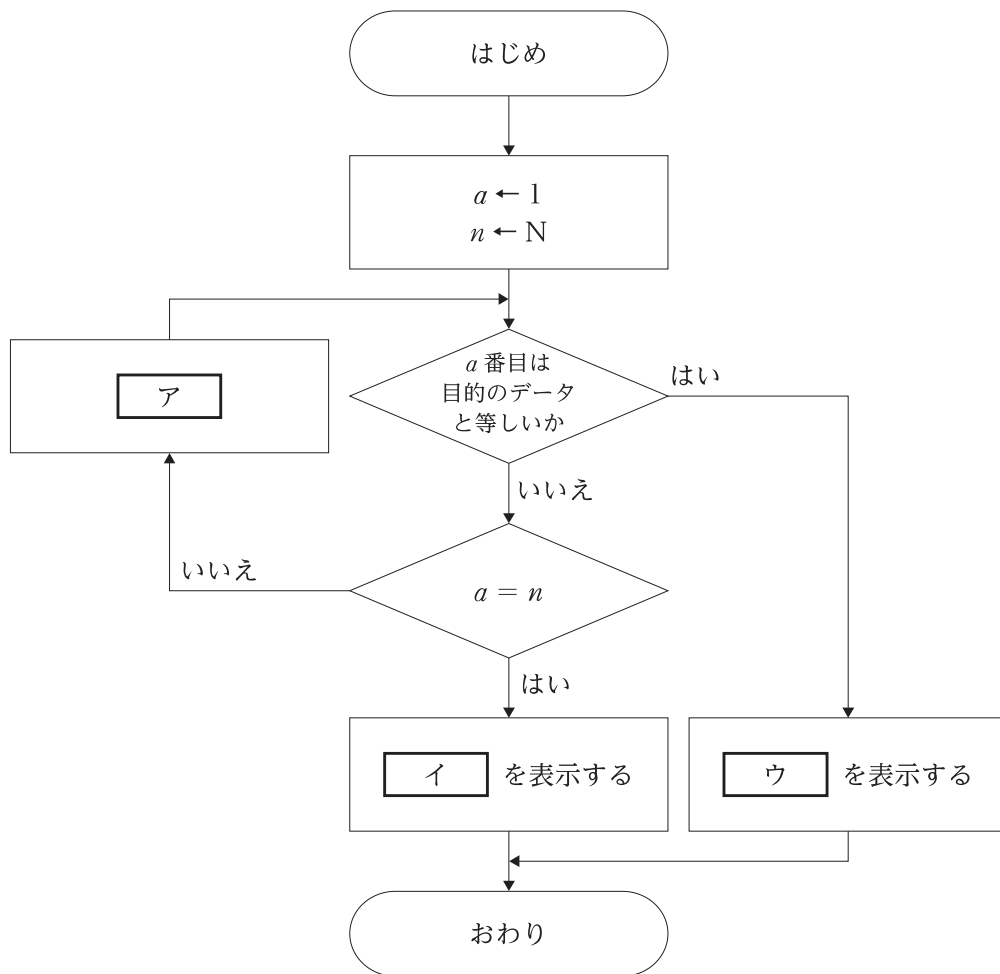
1. 令和6(2024)年8月、全国各地のスーパーマーケットなどで米が品薄となった。その要因の一つとして、地震や大雨などの影響で、令和6年産の米の作況指数が平年を大きく下回る60となったことが挙げられる。稲には、西アジア周辺が原産で、粒が短く粘り気の少ないインディカ米と、粒が長く粘り気が多いジャポニカ米があり、我が国では主にジャポニカ米が食べられている。
2. 令和6(2024)年7月、令和6年度のサンマ長期漁海況予報が出され、道東から常磐海域におけるサンマの漁況を「低水準」とした。近年、海洋環境や餌環境の変化などにより、我が国のサンマの漁獲量は減少している。海洋は、地球表面の約7割を占めており、地球温暖化の影響を受け、水温の上昇による海水の膨張や、氷床や氷河の融解などが生じ、海面水位の上昇が見られる。
3. 令和6(2024)年3月、紅麹成分入りのサプリメントを摂取した人の健康被害が報告された問題で、厚生労働省は、同サプリメントを製造した製薬会社に対して、同社が製造する全てのサプリメントを対象に緊急点検を行うことを発表した。サプリメントは、ビタミンやミネラルなどの栄養素を含み、食生活で不足している栄養素を補うもので、医薬品とは異なるため、過剰に摂取しても健康への影響はほとんどない。
4. 全国のこども食堂の設置数が、令和5(2023)年末時点で約3,000箇所となり、公立中学校とほぼ同じ数となった。こども食堂は、保護者などの大人に付き添われて訪れたこどもに限り、一日に一度、無料又は安価で食事を提供するとともに、地域コミュニティの中でのこどもの居場所や、「共食<sup>きょうしょく</sup>」の機会も提供している。「共食」とは、家族や仲間と毎日一緒に食事をすることであり、「共食」により共同生活を円滑に行えるようになる効果が認められている。
5. 大阪大学と民間企業数社は、令和5(2023)年、食用培養肉製造技術に関する共同研究を立ち上げ、令和12(2030)年に開業予定の大阪IR(統合型リゾート)で培養肉の一般販売を行うこととなった。家畜の生産には多くの餌が必要であるが、培養肉には必要がないため、世界的にたんぱく質不足が問題となる中で注目されている。また、牛肉が禁止されているイスラム教の戒律で認められたヴィーガン食品として、イスラム教徒の間で牛の培養肉の需要が高まっている。

【No. 29】 海洋やエネルギーをめぐる最近の動きなどに関する記述として最も妥当なのはどれか。

1. 我が国の政府は、「浮体式」洋上風力発電の実用化を目指し、令和6(2024)年、秋田県沖の海域などで実証実験を開始することを決めた。「浮体式」洋上風力発電は、現在、我が国に設置されている「着床式」洋上風力発電よりも、水深の深い海での発電設備の設置が可能である。風力発電などで使われている発電機では、コイルのような自由電子をもつ導体と磁石を用いて、電磁誘導と呼ばれる現象を起こすことで発電している。
2. 令和6(2024)年夏季は、記録的な猛暑のおそれがあり、全国で電力供給が不足する可能性があったことから、我が国の政府は、同年6月、企業や各家庭に節電要請を行った。政府による夏の節電要請は、東日本大震災が発生した平成23(2011)年以来であった。家庭で使うコンセントの電流は直流であり、その周波数は東日本で70 Hz、西日本で50 Hzである。
3. 日本列島周辺には、暖流の黒潮(日本海流)が流れているが、令和6(2024)年に、黒潮の流路が南に大きく迂回する「黒潮大蛇行」が能登半島沖の海域で約10年ぶりに発生した。黒潮大蛇行が発生すると、黒潮と本州北岸の間に冷水塊が形成され、やませやラニーニャ現象が発生しやすくなり、我が国は暖冬になる傾向がみられる。
4. 令和6(2024)年12月、海洋環境への影響が深刻とされるプラスチック汚染に関する条約の策定に向けた政府間交渉委員会の会合が韓国で開催された。プラスチックの生産規制について、ロシアと中東諸国が条約案に賛成したものの、欧州連合(EU)とアフリカ諸国が反対するなど各国間の隔たりが大きく、条約案の合意は先送りされた。なお、プラスチックとは、ケイ素を含む高分子化合物のことであり、ペットボトルに使われるポリ塩化ビニルなどがある。
5. 有人潜水調査船「しんかい6500」は、日本海溝の最深部などの探査を行ってきたが、老朽化が深刻であることなどから、令和6(2024)年、文部科学省は、「しんかい6500」の後継の有人潜水調査船を10年以内に製造する方針を発表した。海溝は二つのプレートが離れる発散境界に形成され、また、海溝の中心部で見られる海底火山の列のことをホットスポットという。

【No. 30】 多くのデータの中から、目的のデータを見つけ出すことを探索といい、代表的な探索の方法の一つに線形探索法がある。線形探索法は、目的のデータを先頭から順番に一つずつ比べて探索を行う方法であり、データがどのような順番で並んでいても、目的のデータが存在していれば見つけ出せるという利点がある。

いま、無作為に並んでいるN個のデータから、線形探索法を用いて目的のデータを探索し、目的のデータを発見できた場合は「発見」、発見できなかった場合は「存在しない」と表示するプログラムを作ることにした。このプログラムの内容を示す次のフローチャート中のア、イ、ウに当てはまるものの組合せとして最も妥当なのは次のうちではどれか。



ア	イ	ウ
1. $a \leftarrow a - 1$	「存在しない」	「発見」
2. $a \leftarrow a + 1$	「存在しない」	「発見」
3. $a \leftarrow a + 1$	「発見」	「存在しない」
4. $a \leftarrow n + 1$	「存在しない」	「発見」
5. $a \leftarrow n + 1$	「発見」	「存在しない」

## <出典>

・No.1

田中修、「植物はすごい 生き残りをかけたしくみと工夫」、中央公論新社

・No.2

中川裕、「アイヌ文化で読み解く「ゴールデンカムイ」」、集英社

・No.3

岩宮恵子、「フツーの子の思春期 心理療法の現場から」、岩波書店

・No.4

木曾崇『「夜遊び」の経済学』／光文社

・No.5

萩原和樹、「データ思考入門」、講談社

・No.6

石川幹人、「だからフェイクにだまされる 進化心理学から読み解く」、筑摩書房

・No.8

Used with permission of Dow Jones & Company, Inc., from If Green Energy Is the Future, Bring a Fire Extinguisher, Steve Goreham, The Wall Street Journal, 2024; permission conveyed through Copyright Clearance Center, Inc.

・No.9

Japanese Ambassador to Ukraine Urges Continuing of Aid, Jul 29, 2024. Reproduced with permission of The Japan Times. (JJI)

・No.10

America's love affair with the lawn is getting messy by Julia Rubin. Reproduced with permission of VOA Learning English.

G1-2025 基礎能力

正答番号表

No	正答	No	正答
1	1	21	3
2	5	22	4
3	2	23	3
4	1	24	4
5	5	25	4
6	4	26	5
7	3	27	2
8	5	28	2
9	4	29	1
10	2	30	2
11	2		
12	5		
13	2		
14	4		
15	5		
16	1		
17	1		
18	3		
19	3		
20	5		